

平成 24 年 1 月 1 日

あけましておめでとうございます。

寒さが厳しい時期になってきましたが、ウイルス性の食中毒は細菌性食中毒と違って冬に発生しやすいため、冬でも食中毒には気をつけなければいけません。

ウイルス性食中毒の中でも、今回は小児で特に問題となる「ロタウイルス」のお話をします。

## ●ロタウイルスに感染すると…

- 主な症状は、米のとぎ汁のような白っぽい下痢便と嘔吐が特徴です。症状は1週間程度続き、発熱が見られる場合もあります。
- 下痢と嘔吐により急速に水分が失われ、脱水症をおこすことがあります。ロタウイルスの場合、ふつうの嘔吐下痢症とくらべて、嘔吐や下痢の症状はげしく、脱水症状を起こしやすいので、注意が必要です。

### ●「ロタウイルス」ってなに？

- 生後6ヶ月から2歳の乳幼児に多くみられる感染症で、5歳までにほとんどの小児が経験します。
- 成人で問題となることは少ないですが、病院や老人ホームなどで集団感染が発生する場合があります。
- 冬季に発症しやすく、激しい下痢・嘔吐がみられます。
- 感染力が強く、感染者の便や嘔吐物、唾液などから排泄されたウイルスを通じて感染します。
- 環境にも強く、乾いた場所なら10日間ほど生きており、消毒用のアルコールにも強いウイルスです。

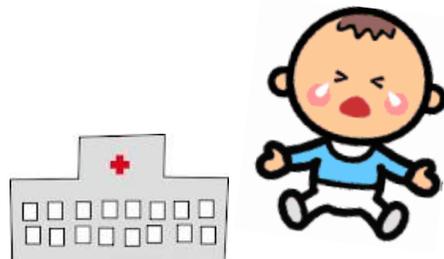


## ●脱水が疑われたら…

脱水症かどうかを見きわめるポイントは次の5つあります。

- 1) おしっこの量が減る。
- 2) 唇が乾いている。
- 3) 手のひらがカサカサしている。
- 4) 顔色が悪く、ぐったりとしている。
- 5) 皮膚に張りがない。

子供にこのような様子が見られたら、できるだけ早く病院へ連れていきましょう。白色の下痢便は診断の決め手になるので、可能であればおむつを持って受診しましょう。



## ●二次感染（人から人への感染）予防

- 便や嘔吐物などには大量のウイルスが含まれているので、汚物を処理する際には使い捨ての手袋を使用し、用便後や調理前の手洗いを徹底しましょう。
- 調理器具、おもちゃ、衣類、タオル等は熱湯（85℃以上）で1分以上の加熱が有効です。
- 下痢の症状がなくなった後もウイルスの排泄はしばらく続きますので、外出はしばらく控えるのがよいでしょう。

## ●治療法は？

現在、ロタウイルスへの特別な治療法はなく、脱水予防と下痢に対する対症療法や整腸剤（腸内細菌を正常化する薬）の投与を行います。ただし、下痢や嘔吐はウイルスを排出しようとする生体反応の一つですので、むやみに下痢止めを使用するのではなく水分補給を行って様子を見ましょう。あまりにも下痢がひどい場合には病院を受診し、医師の判断を仰ぎましょう。

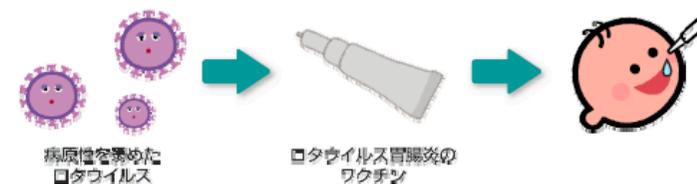
## ●ロタウイルスワクチンについて

ロタウイルスによる食中毒は、免疫をつけることで重症化を防ぐことが可能です。最近発売されたワクチン（ロタリックス）は、接種しない場合に比べて重症化を約90%防ぐことができます。なお、3回接種するタイプの経口生ワクチン（ロタテック）も今後、発売予定です。

### ロタリックス

ウイルスの病原性を弱めてつくられた飲むタイプ（経口）の生ワクチンです。

- ワクチンを接種すると、ロタウイルスに対する免疫ができ、感染した場合の重症化を抑えることができます。



### <接種スケジュール>

- 生後6週から24週までの間に、2回接種します。1回目と2回目は4週間以上あけます。（成人の方は原則、接種できません。）
- 生ワクチンのため、他のワクチンを接種する場合には4週間以上、間隔を空ける必要があります。

<参考> Loves Baby.jp (グラクソ・スミスクライン株式会社) <http://lovesbaby.jp/index.html>

goo ベビー [http://baby.goo.ne.jp/member/ikuji/byoki/2/kenkou03\\_39.html](http://baby.goo.ne.jp/member/ikuji/byoki/2/kenkou03_39.html) VPDを知って子供を守ろう！の会 [http://www.know-vpd.jp/vc\\_nw\\_rota.htm](http://www.know-vpd.jp/vc_nw_rota.htm)

お母さんのためのワクチン接種ガイド 今日の治療指針 2010